

小児科レジデント研修チェックリスト表1

必須項目		目標数 (3か年)	year month	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間合計
管理	担当医として受け持った患者数	150														
	肺血流増加型心疾患(心室中隔欠損、共通房室弁口など)の術前管理	30														
	肺血流減少型心疾患(肺動脈狭窄、ファロー四徴など)の術前管理	30														
	体血流を動脈管に依存する疾患群(左心低形成、大動脈離断縮窄など)の術前管理	1														
	肺血流を動脈管に依存する疾患群(肺動脈閉鎖、重症肺動脈狭窄など)の術前管理	1														
	完全大血管転位の術前管理	1														
	総肺静脈還流異常の術前管理	1														
	チアノーゼ発作の予防または治療	1														
	右心バイパス術(グレン手術、フォンタン手術)の術後管理	5														
	心筋疾患(心筋炎、心筋症など)の管理	2														
	心室機能不全(ACE阻害剤、β遮断剤使用例)の管理	5														
	頻脈型不整脈の管理	3														
	ペースメーカーの管理	3														
	人工呼吸管理	10														
手技	PIカテーテル留置	10														
	経頸静脈シース留置	10														
	気管内挿管	15														
	心肺蘇生術	15														
	カウンターショック	1														
	窒素ガス吸入療法	1														
検査	第1術者として施行した心臓カテーテル検査	120														
	第1術者以外の術者として施行した心臓カテーテル検査	10														
	第1術者として施行した冠状動脈造影	10														
	担当医として施行した心エコー検査	120														
	外来患者のスクリーニング的な心エコー検査	20														
	経食道エコー検査	5														
	トレッドミル運動負荷試験	10														
カテーテル治療	バルーン弁拡大術(バルーン操作者)	2														
	バルーン血管拡大術(バルーン操作者)	5														
	側副血管コイル閉鎖術(コイル留置者)	5														

小児科レジデント研修チェックリスト表2

努力項目		目標数 (3か年)	year month	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	年間合計
管理	肺高血圧(原発性肺高血圧、アイゼンメンジャー症候群など)の管理	2														
	致死性不整脈(QT延長症候群、運動誘発性心室頻拍など)の管理	1														
	アブレーション施行例の管理	2														
手技	一酸化窒素吸入療法	1														
カテーテル治療	バルーン心房中隔裂開術(第1術者)	1														
ル治療	動脈管開存コイル閉鎖術(補助者)	2														

* 1患者についての該当項目が複数にわたる場合があるが、該当項目全てでカウントすることとする。